

自然体験施設「安俱里（あぐり）まほら岩手」所長

くぼ た
久保田

あずさ
梓さん(30)



ひと

盛岡市薮川の広大な敷地にキノコ園やキャンプ場などを備え、さまざまな自然体験を提供する安俱里まほら岩手。建設業は自然を壊すイメージを持たれがちだが、同市北飯岡の建設業岩手マイタックが「自然を守る」事業として運営している。

本社での事務職を経て、所長となり2年目。農作業は初心者で不安もあったが、「任せてもらえるなら挑戦してみたい」と経験を重ねてき

た。今となつては「『本州一寒い』は強み。薮川でなきやできないことをし、岩手で一番有名な観光地にしたい」と、周囲への感謝を胸に日々アイデアを練る。

秋田県大仙市出身。角館高時代は武家屋敷が通学路で、観光に興味を抱くきっかけとなった。県立大宮古短期大学部を卒業後、介護施設の事務などを経て同社に入った。「人を呼び、地域を盛り上げたい。元々やりたかったことにたどりついた気がする」と笑みを広げる。

趣味は旅行で、最近のお気に入りは同じ会社勤める夫成司さん(31)が単身赴任している北海道。頭は常に仕事のアイデアでいっぱいだが、休日は長男朝陽ちゃん(3)と遊んで元気を充電する。盛岡市山岸の夫の実家で5人暮らし。

(報道部・小向里恵子)